

あおやぎ

No.258

2014年7月



『带状疱疹』ってどういう病気？ ②

看護の日を終えて ④

ロビーコンサートのご案内 ⑤

外来診療案内 ⑥

県立中央病院の理念と方向性

〈理念〉

県民の健康と生命を支える安心と信頼の医療

- ・患者の権利と意思を尊重し、高度で良質、適正な患者中心の医療を提供します。
- ・医療従事者としての倫理綱領を守ります。
- ・最適ながん医療と生活習慣病対策を推進します。
- ・信頼される救急医療を提供します。
- ・地域医療、福祉との連携をします。
- ・将来を担う医療人の教育、育成を行います。
- ・公共性に配慮した健全な病院経営を目指します。



『带状疱疹』ってどういう病気？

皮膚科 ● 熊谷 恒良

带状疱疹は、体の一部の左右どちらか片側だけに痛みが出て、その部分の皮膚が赤く腫れ、水疱などができる病気です。この病気の呼び方は、山形県の内陸であれば、「つづらご」、庄内なら「白蛇」などとも言われ、昔からあった病気です。症状として一番困るのは、痛みが強い場合です。夜も眠れない程痛いという方もいます。なぜ、そんな症状がでるのでしょうか。原因は子供の時にかかった「水ぼうそう」のウイルスです。水ぼうそうは、ほとんどの人は子供のうちにかかっていますが、治っても体の背骨近くにある神経節という場所に潜んでいます。普段ウイルスはおとなしくしていますが、加齢や疲れがたまったり、病気をしたりして、免疫力が落ちるとウイルスが増殖して神経に沿って皮膚に出てきて症状を起こします。ですので、水ぼうそうにかかったことのない人は带状疱疹として発症することはありません。子供から大人までだれにでも発症しますが、特に多いのは高齢の方で、70%以上が50歳以上の方です。

水ぼうそうは1回かかると免疫ができて2度はかかりませんが、20年位すると、免疫は低下してきますから、加齢、過労、ストレスなどが加わると带状疱疹として発症します。頻度的には一生のうちに6, 7人に1人と言われ、ピークは60歳台で、85歳では2人に1人が発症するというデータもありま



図1 右体幹の带状疱疹



図2 左顔面の带状疱疹

す。年間10万人当たり、300～500人の患者さんが発症すると言われています。

带状疱疹は体のどこにでも発症しますが、必ず左か右のどちらか一方にしか出ません。それは片方の神経に沿って発症するからで、全身には神経領域があり、その領域に带状疱疹に紅斑が現れます。躯幹に多く、顔面にもよく出ますが、2ヶ所に出ることは、ほとんどありません。带状疱疹で初診の患者さんと話すと、何人かの方が「紅斑が体をぐるっと一周すると死ぬって聞いていますが…」と言います。でも、そんなことは決してありませんので、心配いりません。昔はよい薬もなくして重症化したのだと思います。

症状としては最初痛みだけが続いて、3, 4日してから、痛みのある場所に紅斑が出てきますので、比較的診断は容易です。でも痛みだけが症状の時は、我々も診断がつけられないことがあります。例えば左胸部の带状疱疹で、皮疹がなくて痛みだけだと心筋梗塞などを疑われることがあり、頭部の時は、脳疾患を疑いCTを撮ったりすることもあります。それらの検査に異常がなく、数日後に痛みの部位に紅斑が出て带状疱疹の診断がつくことはよくあります。顔面の特に目の周囲の三叉神経領域の場合は、眼症状の合併も出ることがあり、眼科にも診て

いただくことがあります。また、耳に出るとめまいや、難聴の症状がでるラムゼーハント症候群という合併症も考えられるので、耳鼻科を受診したり、頭痛がひどい時は髄膜炎なども考え、神経内科に受診してもらうこともあります。経過として皮膚症状は2, 3週間で治りますが、痛みが残ることがあります。特に高齢者は痛みの残る割合が多いです。人によっては全く痛みのない方もいますので、個人差が大きいといえます。また、皮膚症状と痛みの程度は比例しません。

治療は、抗ウイルス剤を投与します。薬が効き始めるのに2, 3日かかるので、すぐに良くなるわけではありませんが、ウイルスの増殖を抑えると言われています。患者さんにとって一番困ることは、痛みが強いことですので、痛み止めの薬も併用します。抗ウイルス薬は1週間投与し、新たな水疱や紅斑は出なくなってきた、痂皮化してきます。それと共に痛みも軽快してきます。通常、患部は冷やすと痛みが強くなり、温めると痛みが和らぎます。痛みの強い時期は、皮膚症状が出てから7～10日位と言われています。痛みは患者さんご本人しかわからないので、医師は客観的に痛みを評価するために、一番痛い時を10とすると、今はいくつくらいですか?などと聞いて痛みの程度を知ります。時間の経過とともに痛みは軽減していくのが普通ですが、皮膚症状が治っても痛みが続く場合があります、帯状疱疹後神経痛と言い、多くは高齢の方です。その頃の治療としては痛み止めの内服、赤外線照射、神経ブロックなどがあります。大半は1, 2か月で痛みはなくなっていくますが、まれに1, 2年続く



図3 右頸部の帯状疱疹



図4 右背部の帯状疱疹



図5 左臀部の帯状疱疹

場合もあります。

「帯状疱疹は人にうつりますか?」という質問をされることがあります。帯状疱疹は自分の体の中に潜伏していた水ぼうそうのウイルスが再活性化しておこる病気ですので、帯状疱疹が他の人にうつることはありません。でも、帯状疱疹の原因が水ぼうそうのウイルスなので、まだ水ぼうそうにかかったことのない人に感染する可能性はあります。感染した場合は水ぼうそうとして発症します。帯状疱疹にかかったら、まだ水ぼうそうにかかっていない子供さんや妊婦さんには接触しないようにしてください。

帯状疱疹は一度かかると、ウイルスに対して免疫ができるため再発することはほとんどありませんが、免疫がかなり低下したりした場合は再発する人もまれにいます。免疫が落ちてくると発症する確率が高くなるので、日頃からストレスや疲労をためないように心がけましょう。もし、帯状疱疹にかかったかなと思った場合はできるだけ早期に医療機関を受診してください。

看護の日を終えて

CCU/SCU 看護師長 ● 安孫子 裕美



骨密度測定中



入院中の患者さんも
いらっしゃいました



正面玄関にフローレンス・ナイチンゲールの像と
素敵なお花を飾りました!

毎年、新緑の心地よい季節を迎えるこの時期に看護部自治会主催の看護の日の催しが2階講堂において開催されます。多くの方々に、24時間、身体だけではなく心まで見守り・支える看護職へのご理解をいただくために、毎年、趣向を凝らして開催させていただいております。

今年は、5月15日(木)に「自分を見直そう」というテーマで162名のご参加をいただきました。体験コーナーでは、山形県長寿社会課の協力を得てDVDをお借りし、「花の山形!しゃんしゃん体操」を参加者の皆さんと踊りました。「地区の行事でみんなに教えなければならないので、今日は覚えるためにきました!」という妙齢のご婦人たちが踊りに参加され、大変盛り上がりました。恒例の計測コーナーでは、身長・体重・血圧・体脂肪・骨密度などの測定に加え、今年はお肌の水分量の測定も行いました。先生方ものぞきにいらして、骨密度やお肌の水分量測定を体験されました。毎年計測コーナーは大人気です。さらに、展示のコーナーでは、看護師の子供たちから寄せられた可愛い絵や心のこもった作文を展示し、心の中が温かくなるホッとするひと時を過ごしました。

山形市外でも広報してもらえるといいなどのお言葉もいただき、遠方からいらっしゃる方々も関心を持っていただいていることに感激いたしました。毎年心待ちにしているという方にもお目にかかり、大変うれしく思いました。改めて、私たち自身も看護について、さらに、県立中央病院の果たすべき役割などを考えさせられた1日でした。

お越しいただいた皆様、ご協力いただいた皆様ありがとうございました。来年もこの時期に開催致しますので、ぜひお越し下さい!





ロビーコンサートのご案内

山形県立中央病院の1階ロビーが、月に1回コンサートホールになることを、皆さんご存知でしょうか。毎月第3水曜日の夕方、5時15分から6時（病棟で食事が提供される前）までの時間帯で「ロビーコンサート」が開催されているのです！

案内放送が流れると、1階ロビーにはパジャマを着た方、診察を終えられた方などがどんどんと集まってきます。看護師に付き添ってもらいながら、点滴をしながら、車椅子に乗ってくる患者さんも見られます。月1回のこの日を楽しみにしてくれているのか、常連の方も見られ、皆さん歌や演奏を笑顔で聴いてくださいます。

最近では、歌や楽器の演奏に加え、日本舞踊やフラダンスなど演目が広がっています。出演者はボランティアで来てくれています。プロをはじめ、学校のサークル、同じ趣味を持っているグループなどさまざまです。

中には、入院している時にロビーコンサートを聴いて励まされたので、今度は自分がその恩返しをしたいと、退院後に出演くださった方もたくさんいらっしゃいます。コンサートまで何度となく練習を重ね、時には自前でマイク・スピーカーを持参したり、バスをチャーターしてきてくださったりと、出演者の皆さんには本当に頭が下がります。そのような出演者をサポートするのが、各月の担当部署のスタッフです。出演者を探したり、会場準備や司会進行、ポスター作成をしたりなど、できる限り出演者が気持ちよく発表いただけるよう、取り組んでおります。

出演者、スタッフのあたたかな思いが、少しでも聴いてくださる方への癒しになればと毎月開催していますので、ぜひ、コンサートを聴きにおいでください。

また、自分も演奏してみたいという方の申し込みもお待ちしております。

ロビーコンサートについて

開催日：原則 毎月第3水曜日 17時15分～18時
※出演者の日程で変更される場合あり。

場 所：山形県立中央病院 1階ロビー

病院で準備できるもの：マイク2本（ワイヤレス1、有線1）、
ワイヤレスアンプ、スピーカー、
グランドピアノ1台

その他：①ボランティアで出演いただける方に限ります。

②出演月について、ご希望にそえない場合があります。

③演目について相談させていただく場合があります。



外来診療案内

この病院で初めて診察を受ける時は

総合受付（初来院受付）に診察申込書と問診票及び紹介状（紹介状をお持ちの方）を提出のうえ、受付してください。なお、総合窓口受付開始時間までは所定の受付ボックスに入れてください。

再来の時は

予約の有無に関わらず、再来受付機で受付してください。受付票と診察券を受け取り、各科外来ブロック等にお越しください。（再来受付機は、午前7時30分からご利用になれます。）

各診療科を初めて受診する時は

総合受付（再診受付）に所定の問診票を提出のうえ、受付してください。

診察券をお持ちでない方は

総合案内又は、再診受付に申し出てください。診察券は全科共通で、永久に使用しますので大切に保管してください。

保険証は・・・

診察の都度、総合受付（再診受付）又は、各科ブロック受付に必ずご提示ください。住所・電話番号が変わった時は、必ず申し出て下さい。**保険証のご提示がないと全額自己負担になります。**

初来院受付時間

午前8:00～11:30

■ただし、眼科の水・木曜日の受付は、11:00 まで

ブロック	診療科	診療曜日
A	内科	月火水木金
	循環器内科	月火水木金
	消化器内科	月火水木金
B	整形外科	月火水木金
	眼科	月火水木金
	歯科口腔外科	月火水木金
C	脳神経外科	月火水木金
	泌尿器科	月火水木金
	心療内科	月火水木金
	神経内科	月火水木金
D	産婦人科	月火水木金
	耳鼻咽喉科	月火水木金
E	小児科	月火水木金
	小児外科	火(午前)・金(午後)
	皮膚科	月火※水木金
	形成外科	※火水木※
F	外科	月火水木金
	呼吸器外科	※火水※金
	心臓血管外科	※火水※金
	緩和ケア医療科	月※※水木金
	麻酔科・ペインクリニック	月※水木※
放射線科	放射線科	月※水木金

※は休診日です。受付しておりませんのでご注意ください。

外来診察に係る再来患者さんの電話予約及び予約変更については、医療相談支援センターで受け付けております。

TEL 023(685)2620 (13時～16時)

「かかりつけの先生」からのFAX予約も受け付けております。待ち時間も少なくてすみませので「かかりつけの先生」にご相談ください。

FAX 023(685)2606 (平日 8時30分～18時
土曜 8時30分～14時30分)

山形県立中央病院



INFORMATION

お知らせ

紹介状のご持参のお願い

当院では、地域の医療機関と連携した最適な医療をより多くの皆様にお届けするために、かかりつけ医の先生の「紹介状」の持参をお願いしております。また、「紹介状」をご持参いただいた患者さんを優先的に診察しております。

体調に異変を感じましたらまずは「かかりつけ医の先生」を受診していただき、当病院での診療が必要であると判断された場合は「かかりつけ医の先生」からの紹介状（FAX予約を入れることができます。）をお持ちになって来院してください。ただし、緊急の場合などはこの限りではありません。

紹介状をお持ちでない初診の患者さんについては、平成26年4月より、非紹介患者初診加算料**3,500円**を別途ご負担いただいております。

紹介状持参のメリット

- 紹介状による医療情報により、正確な診断が早くできる。
- 重複した検査や投薬が抑制される。
- 事前に診療予約をすることができ、待ち時間が短縮される。
- 非紹介患者初診加算料3,500円の負担がなくなる。